

新型コロナウイルス感染症について ver.18

R3/3/14 院長

★新型コロナワクチン（コミナティ）接種

医療従事者に対するワクチン接種が始まっています。多くの人にとって副反応が出ないかどうか心配だと思います。今回はワクチンに関する注意点をお話ししたいと思います。

★アナフィラキシーってどんな症状？

アナフィラキシーガイドラインには、「アナフィラキシーとは、「アレルギー等の侵入により、複数臓器に全身性にアレルギー症状が惹起され、生命に危機を与え得る過敏反応」をいう。」とされています。以下に診断基準を載せます。じんましんが出ただけではアナフィラキシーにはなりません。3/14時点で厚労省にアナフィラキシーとして報告された例の多くは実は下記の診断基準に照らすとアナフィラキシーには該当していません。

■ 診断基準

▶ 以下の3項目のうちいずれかに該当すればアナフィラキシーと診断する。

1. 皮膚症状（全身の発疹、痒痒または紅潮）、または粘膜症状（口唇・舌・口蓋垂の腫脹など）のいずれかが存在し、急速に（数分～数時間以内）発現する症状で、かつ下記a、bの少なくとも1つを伴う。			
	さらに、少なくとも右の1つを伴う		
皮膚・粘膜症状		a. 呼吸器症状 (呼吸困難、気道狭窄、喘鳴、低酸素血症)	b. 循環器症状 (血圧低下、意識障害)
2. 一般的にアレルギーとなりうるものへの曝露の後、急速に（数分～数時間以内）発現する以下の症状のうち、2つ以上を伴う。			
			
a. 皮膚・粘膜症状 (全身の発疹、痒痒、紅潮、浮腫)	b. 呼吸器症状 (呼吸困難、気道狭窄、喘鳴、低酸素血症)	c. 循環器症状 (血圧低下、意識障害)	d. 持続する消化器症状 (腹部痙攣、嘔吐)
3. 当該患者におけるアレルギーへの曝露後の急速な（数分～数時間以内）血圧低下。			
	収縮期血圧低下の定義：平常時血圧の70%未満または下記		
血圧低下	生後1か月～11か月 < 70mmHg 1～10歳 < 70mmHg + (2 × 年齢) 11歳～成人 < 90mmHg		

★どんな人がワクチン接種を気をつけるべき？

今回のファイザー社のワクチン（コミナティ）にはポリエチレングリコール（PEG）という成分が含まれています。この成分と似たものにポリソルベートというものがあり、この二つの成分に対して今までアナフィラキシーを起こしたことがある人のみ接種を回避した方がいいでしょう。この二つの成分が入っている薬剤のリストを次頁に載せてあります。

これ以外の薬剤等でアナフィラキシーの既往がある人は、接種に注意が必要ですが接種後30分の経過観察をすれば良いことになっています。それ以外の場合、例えば何らかの薬剤に対してアナフィラキシーに該当しないアレルギー症状（じんましん、湿疹等）の既往がある人の接種は副反応のリスクは低いと考えられており、特別な対応は必要ないとされています。

★喘息の人は大丈夫？

外来でよく質問を受けます。私も喘息持ちなので心配は同じです。コミナティの説明書に予防接種を受けるにあたり注意が必要な人として以下が挙げられていますが、喘息はありがたいことに入っていないので、日々の吸入治療をしっかり行なってコントロール良好な状態が維持できていれば接種の心配はないでしょう。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人（ファイザー社説明書より）

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状が出た人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起きるおそれがある人

上記に当てはまる方は今のうちに主治医と接種の可否に関して相談しておくことをお勧めします。

”いま私たちに必要なのはユーモアと愛、そして友情です。

友情は楽しさや喜びからだけでなく、

哀しみや困難からも生まれるものです。”

—アラン・ド・ポトン

PEG（ポリエチレングリコール）含有薬剤

デボメドロール、エポジン、ジールスタ、ヒスロンH、ハーセプチン

ポリソルベート含有薬剤

分類	製品名
抗不整脈薬	アミオダロン
糖尿病薬	ランタス、アピドラ、トルリシティ
抗炎症薬	フェロン、ゾレア
抗悪性腫瘍薬	アーゼラ
向精神薬	ゼプリオン、エビリファイ
抗乾癬薬	ヒュミラ、シンポニー、トレムフィア、ステラール
抗癌剤	テセントリク、パベンチオ、アバスチン、ダラザレックス、ランマーク、パージェタ、ハーセプチン、アドセトリス、タキソテール、イミフィンジ、エムピリシティ、エトポシド、ベスボンナ、ポテリジオ、オブジーボ、アーゼラ、キートルーダ、サイラムザ、リツキサン、トーリセル、テモダール
ステロイド	ケナコルト
DMARD	アクテムラ
検査薬	ツベルクリン
酵素	ピブリブ、セレザイム
成長ホルモンアナログ	ジェノトロピン
造血剤	ジールスタ、ロミプレート、ネスブ、グラン
肝炎治療薬	ペガシス、ペグイントロン
免疫抑制剤	セルセプト
IBD薬	エンタイビオ
インターロイキン阻害薬	ケプザラ、デュピクセント、ヌーカラ、コセンティクス、イルミア
レプチンアナログ	メトレプチン
黄斑変性症薬	アイリーア、ルセンチス、ベオビュ
モノクローナル抗体製剤	レムデシビル、イベニティ、クリースピータ、イラリス
多発硬化症治療薬	タイサブリ
筋弛緩剤	ダントロレン
血栓溶解薬	アルテプラゼ